



子どもたちが自慢できる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校

学校だより 校長 酒井元治

令和4年度 第2号 4月28日発行

大塔っ子のつけてほしい4つの力

今回はまず、第1号の続き「大塔っ子につけてほしい4つの力」についてお話します。

前回の第1号で「学校は大人になるための練習をするところ」という話をしました。では、今の子どもたちが出ていく社会はどんな人材を求め、そして、子どもたちはその社会にどのようにアプローチしていけばよいのでしょうか？

多くの情報が錯綜する現代社会の中で求められる人材は多種多様です。しかし、共通しているキーワードは「人柄」「自主性」「独創性」「粘り強さ」そして「コミュニケーション力」です。このことについて、本来であれば保護者の皆様と対面して話をしたいところですが、市内の新型コロナウイルスの状況を考えると、どうもいつ実現するかかわりません。早いうちに懇談会などでお話しできればと思っています。

さて、大塔っ子に特につけてほしい力は、「決める力」「表す力」「チャレンジする力」「つながる、つなげる力」の4つです。

1つ目の「決める力」は、自分の考えを人に左右されずしっかりと持つ力です。社会の中で受け身ではなく、主体性を持って関わろうとすることです。子どもたちには「大人になっても『どうしよう？どうしよう？自分じゃ決められないし…。』では格好悪いよね。だから、学校で練習していくんです。」と説明しました。

2つ目は「表す力」つまり表現力です。自分の考えを持っているだけでは現代社会では通用しません。自分の考えをどうやって相手に伝えるか、学年の発達段階に応じて、あるいは個々の特性に応じての表現力をつけていく必要があります。例えば低学年では自分の考えを言葉や文にするということが基準になりそうですが、高学年になると相手意識を持ってより分かりやすくプレゼンテーションする力や相手によって伝え方を変えることになって必要となってきます。

3つ目の力は「チャレンジする力」。日々目まぐるしく変化している社会の中でこれまでの経験は重要ですが、経験だけでは切り抜けられないものが多くあることは保護者の皆様もご自分のこととしてお感じになっていることかと思います。失敗を恐れず挑戦してみる力は特に子供のころに培っていきたい力です。

最後は「つながる、つなげる力」です。これが、学校の学校たる所以であり、一番難しい力かもしれません。仮に一人でする仕事、パソコンの前で一日中やる仕事があったとしても、全くのスタンドアローンの仕事はないでしょう。仕事という面だけでなく、私たちはどこかで他人とつながりながら生活をしています。よりよく他人と関わろうとする力（つながる力）、そして、うまく輪の中に入ってこれない人を引き込みよりよい人間関係（社会）を作っていこうとする力が必要です。そのために学校という場所で自分とは違った考え方、性格、行動などがあることを知り、その付き合い方を学んでいくのです。

大塔小学校では、生活時間の多くを占める学習やその他の学校生活を通してこのような力を育んでいきます。子どもたちが自慢できる学校を目指して！

みんながじまんでできる学校

大塔っ子につけてほしい
4つの力



きめる力



チャレンジする力



あらわす力

つながる力、つなげる力

だいじょうぶ！
みんなで考えようよ。



103名のニューフェイス！そして、高学年のリーダーシップにありがとう

4月11日（月）、103名の新入生を迎えて、大塔小学校の令和4年度は541名でのスタートです。コロナ感染予防のため、入学式当日は新入生とその保護者、6年生のみの参加となりました。ちょっと緊張の面持ちで式に臨んだ1年生でしたが、当日は欠席もなくなかなか立派な話の聞き方で感心しました。

そして、感心することといえば6年生の張り切り様。入学式の準備も自分たちで仕事を見つけ積極的に動いてくれました。

さらにうれしいのは、毎日の登校の様子です。私は毎朝子どもたちの登校の様子をあっちに行ったりこっちに行ったりしながら、一緒に歩いています。長い距離を重いランドセルを背負って初めて登校する1年生です。中には、ちょっとぐずる子や歩みの遅い子がいて当たり前。そんな中、登校班の班長や副班長は励ましの言葉をかけたり、面白い話をしたり、1年生の歩みを気遣ったりしながら登校してくれています。本当に見ていて微笑ましくもあり、頼もしくもある光景です。昨日今日ある光景ではないと思います。これまでの先輩がやってくれたことを自分たちの姿として継承しているのでしょう。こうやって、子どもたちは「つなげる力、つなげる力」を自分たちで培っています。私たち大人にできることはその手伝いと見守り。旗当番などですれ違ったときに、「**高学年のみんな、よくお世話してくれているね。ありがとう。**」と声をかけていただければ、さらに子どもたちの心は豊かになっていくと思います。地域でもご声援をお願いいたします。



541分の100 長くつのおすすめ！

肌寒い日があったり、蒸し暑い日があったりの4月もう終わろうとしています。そんな4月の大雨の日、いつもと同じように子どもたちの登校を見に行きました。この日は国道の仲良し歩道橋（牛右門前）までです。私もこの大雨の日歩いて初めて分かったのですが、この歩道橋の階段に結構な雨がたまり靴がびしょびしょになります。中には長くつをはいてきている子や替えの靴下やシャツを持ってきている子もいました。学校に戻って、さて、何人くらいが長くつで来ているかと数えてみると、全校でちょうど100人。約1／5が長くつです。私たちは、つい快適さを求め子どもたちを濡らさないようにと思いがちですが、気持ち悪い体験をすることも子どもたちの成長にとってとても大切なことだと思うのです。気持ち悪いから、他人にもちょっとした配慮ができる、水をかけられたり、嫌なことをされたりするとこんな気持ちになるんだということがわかる。これは子どもの成長にとって重要なことです。そんな体験をさせながら長くつを用意して下さったり、替えの靴下を持たせて下さったりすることで親の愛情の温かさを感じられる子どもが育つと思います。

かく言う私もこの日はスニーカーがずぶ濡れになったもので、先日長くつを新調しました。これで梅雨も快適です。

ぜひ、保護者の皆様をお願いしたいことです。**登校時の学校敷地内への自家用車の乗り入れは、けがをしたお子さんなどを除いて禁止しています。**これは、登校してくる子どもたちの安全のためです。ご協力のほどよろしくお願いします。

5月行事予定

2日（月）	市内小中学校一斉休校	16日（月）	1年生 心臓検診
6日 9日	家庭訪問	19日（木）	体力テスト（～20日）
10日（火）	1年生 5校時授業開始	26日（木）	6年 修学旅行（～27日）
11日（水）	尿検査2次	31日（火）	6年 プール清掃

